

環境にやさしい**土壌還元消毒**の取り組み

技術普及部では環境にやさしい農業を推進するため、水や有機物、太陽熱を利用した土壌消毒を推進しています。

1 トルコギキョウの立枯病対策

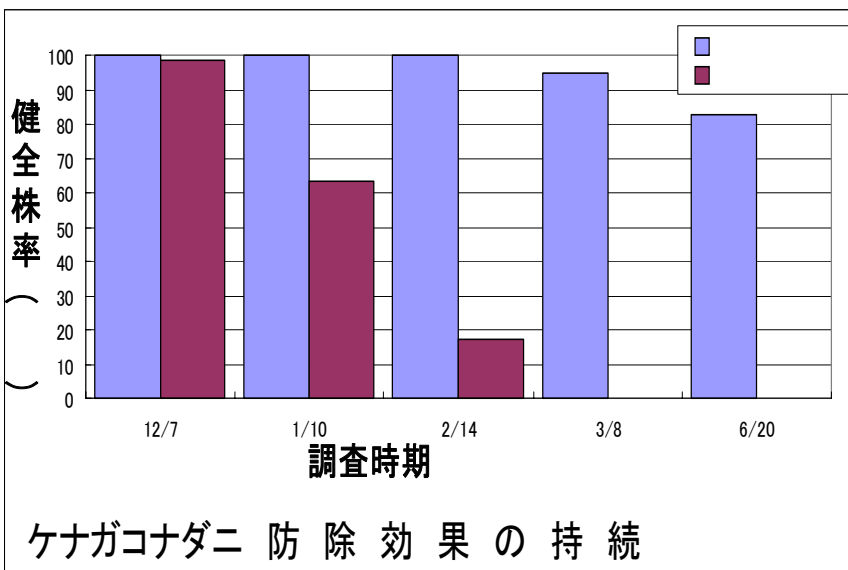


発生株率は60%以上(H18年)



立枯病発生株率は2.2%

2 ホウレンソウの萎凋病及びケナガコナダニ対策



萎凋病激発(H17年)
萎凋病防除効果持続
(発病株率7.5%程度)

- (1) ホウレンソウ萎凋病の発病抑制で夏季の収量が安定
- (2) ホウレンソウケナガコナダニの発生を長期間抑制
- (3) 抑草効果あり

3 肥料成分の変化と元肥施用

- (1) 米ぬか使用の土壌還元消毒後の基肥の窒素やリン酸は通常施用でよく、加里や苦土は、圃場の排水が不良の場合には施用量を減らす必要あり
- (2) 菜種油かすを10aあたり500kg施用する土壌還元消毒法は、従来の米ぬかを使用する場合と同等の消毒効果あり
- (3) 菜種油かすを使用すると、土壌中の窒素は消毒前に比べて増加するため、その分基肥の施用量を減らす必要あり

(技術普及部 農業環境グループ TEL 0853-22-6973)